

ナンバリング		授業科目名 (科目の英文名)				区分				
M344M101		看護学概説 ( Introduction to Nursing )				専門科目 コース共通専門分野				
必修選択	単位	対象年次	学期	曜・限	担当教員					
選択	1	1	前期	火曜・4限	原田 千鶴, 清村 紀子 内線: 5035 E-mail: charada@oita-u.ac.jp					
【授業の概要・到達目標】 本科目は、「看護学」の学問的素地や「看護実践」の主要概念である「人間」「健康」「環境」「看護」について学び、保健・医療・福祉の場で連携・協働する看護専門職の役割や機能について理解する。										
具体的な到達目標					ディプロマポリシーとの対応					
					1	2	3	4	5	6
1. 生命・日常生活・生涯の視点から「人間」とは何かについて説明できる					○					
2. 医療の目的である「健康」とは何かについて説明できる					○					
3. 保健・医療・福祉分野における看護職の役割や機能について説明できる。						○				
4. 看護職の倫理綱領の理解を通じ、医療従事者に求められる倫理的態度について述べるができる。								○		
5. 医療者と患者のコミュニケーションにおける態度について述べるができる。						○				
6. チーム医療や多職種連携・協働における臨床工学技士の役割・関係についての考えを表現できる。						○				
<b>【授業の内容】</b>										
回数	学習内容				方法	合同				
	コースオリエンテーション・学び合う仲間と知り合う				自己紹介	●				
1	医療とはなにか日本の保健医療福祉のサービスシステム				講義					
2	看護の先人の考える「看護」 F. ナイチンゲール				講義演習	●				
3	生活統合体としての「人間」				講義演習	●				
4	多様な「健康」の概念と影響要因				講義演習	●				
5	チーム医療と多職種連携・協働				講義演習	●				
6	医療者と患者/クライアントのコミュニケーション				講義演習	●				
7	医療職に求められる倫理				講義					
8	まとめ									
<b>【アクティブラーニングの内容・その他の工夫】</b>										
A: 知識の定着・確認	○	オンデマンド動画の活用、リフレクションシートを通じた学修の省察			*Moodle の活用 看護学科との合同の回では、BAZZ セッションやプレゼンテーションを通じた意見交換を行う					
B: 意見の表現・交換	○	アイスブレイクセッション バズセッション・グループワークと発表								
C: 応用志向										
D: 知識の活用・創造										
<b>【時間外学修の内容と時間の目安】</b>										
準備学修	教材動画の視聴や事前課題レポートの作成 (8 h)									
事後学修	講義終了後のリフレクションシートの提出 (8 h)									
<b>【教科書】</b> F. ナイチンゲール; 看護の覚え書 第8版 現代社 2023										
<b>【参考書】</b> 配布資料や参考文献等の情報や動画の視聴等を必要に応じて予習する。										
<b>【成績評価方法及び評価の割合】</b>										
評価方法		割合	目標1	目標2	目標3	目標4	目標5	目標6		
定期試験		50%	○	○	○	○		○		
課題レポート		30%					○			
毎回講義後のリフレクションシートの提出		20%	○	○	○	○	○	○		
<b>【注意事項】</b>										
<b>【備考】</b> 一部を看護学科「看護学概論」と合同で行う。										

教員の実務経験の有無	<input type="radio"/>	
教員の実務経験		看護師 原田千鶴 清村紀子
教員以外で指導に関わる実務経験者の有無	<input type="radio"/>	山口育子氏
教員以外の指導に関わる実務経験者		認定NPO法人 ささえあい医療人権センターCOML（コムル）での電話相談員・SP・SP等 研修企画講師
実務経験をいかした教育内容		COMLでは、患者が自立・成熟し、主体的に医療参加することを旨とし、患者・医療者双方のコミュニケーション能力を高める活動に取り組んでいる。その経験をもとに医療現場における良いコミュニケーションを築くための知識や態度を学ぶ
授業形態		対面授業